

令和6年9月24日

## 神戸大学大学院医学研究科 薬理学分野 特命助教の公募について

本学大学院医学研究科、薬理学分野において、精神・神経疾患克服を目指したストレス・老化による脳病態研究を推進するため、特命助教の公募をおこないます。

### 1. 募集の背景、プロジェクトの説明

うつ病や認知症などの精神・神経疾患は、個人のQOLや社会的な負担に深刻な影響を及ぼします。既存の治療薬では十分な効果を得られない患者が多く、新しい作用機序に基づく予防・治療法の開発が強く求められています。当研究室では、マウスの社会ストレスモデルや老齢マウスを用いた多次元行動解析に加え、シングルセル・マルチオーム解析、全脳イメージング、インビボ神経活動計測、遺伝学的な分子・神経回路操作技術など最先端技術を導入して、ストレスや老化による抑うつ、不安、認知機能障害、及びそれらの脳機能障害に対するレジリエンス（回復力）の生物学的機序を解明する研究を推進しています。これまでの研究により、ストレスや老化が引き起こす神経回路の構造・機能変化、その分子基盤である脳・末梢の炎症や代謝変化の役割を明らかにしてきました。本プロジェクトでは、これらの研究をさらに推進し、精神・神経疾患に対する新たな予防・治療戦略の確立を目指します。

### 2. 職務内容

大学院生を含む研究グループを率い、ストレスや老化による情動・認知機能の変容やレジリエンスを司る生物学的基盤に関する研究を推進していただきます。研究室での会議は英語で行われますが、日本人学生および留学生の双方を指導するため、日本語と英語でのコミュニケーション能力が必要です。出身学部は問いませんが、バイオインフォマティクスやスライス電気生理学、いずれかの経験の有する方を強く求めます。また、老化や認知症の脳病態に関する研究を今後強化する予定であるため、老化・認知症研究に興味を持つ方を強く求めます。

### 3. 職種・待遇

|    |  |
|----|--|
| 職種 | 特命助教   |
| 給与 | 年俸 500 万円以上。応募者の経験年数等により大学の規定に準じて設定する        |
| 手当 | 通勤手当 最高 55,000 円（交通機関等利用者）<br>超過勤務手当 本学規程による |
| 休暇 | 年次有給休暇 年間 20 日（初年度は本学規程による）<br>ワークライフバランス休暇等 |

|      |  |
|------|--|
| 加入保険 | 文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金）、雇用保険、労災保険   |
| 勤務時間 | 裁量労働制 1日8時間労働したものとみなす  |
| 応募資格 | 博士取得もしくは取得見込   |
| 契約期間 | 令和7年1月1日以降で異動可能な日～令和8年3月31日<br>(試用期間なし)<br>※期間満了後、①契約期間満了時の業務の必要性、②従事している業務の進捗状況、③能力、業務成績、勤務態度により、更新や助教への採用を検討いたします。 |
| 勤務地  | 〒650-0017 兵庫県 神戸市中央区楠町 7-5-1 神戸大学大学院医学研究科  |

#### 4. 採用人数

1～2名

#### 5. 募集期間・応募方法

募集期間：募集開始から令和7年2月28日まで。該当者が現れ次第、募集を終了いたします。

応募方法：履歴書、業績一覧（論文・研究費）、照会先（氏名・所属・メールアドレス、3名まで）を下記の書類提出先まで e-mail にてお送りください。業績一覧には投稿中の論文を含めても問題ありません。

#### 6. 問い合わせ先・書類提出先

問い合わせ先：古屋敷智之（神戸大学大学院医学研究科薬理学分野・教授）、兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-1、TEL 078-382-5440/078-382-5443

書類提出先：tfuruya@med.kobe-u.ac.jp

#### 7. その他

- ・感染症疾患について、ワクチン接種等により免疫を獲得していただくことを原則としています。接種費用については、自己負担になることをご了承ください。詳細については採用決定後にお知らせいたします。
- ・応募書類は返却いたしません。
- ・受動喫煙を防止するための措置：敷地内禁煙
- ・採用決定後、以下の書類をご提出いただきます。
  - ① 履歴書（本学指定様式）
  - ② 最終学歴の卒業（修了）証明書原本 または 学位記の写し
  - ③ 運転免許証または保険証の写し（氏名、生年月日の確認書類）